

科目名 「医療コミュニケーション学Ⅲ（文章表現法）」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	吉田 敏治

単位数	2
学習目標 (GIO)	<p>○確立した文章力養成法により、資料を読んで内容を構造的に考えられるようになり、また根拠に基づき一定の構成で表せるようになる。</p> <p>○読み書きの安定により、言葉を使って考えること自体が得意になる。</p> <p>○以上により、実習に際してのレポート作成も円滑になるなど、本校における学習活動を余裕を持って進められるようになる。</p> <p>○最終的に、実社会で活躍する上でも有効な文章力を身につけることを学習目標とする。</p>
担当教員	吉田敏治
教科書	<p>○『基礎から学べる！文章力ステップ 文章検3級対応』公益財団法人日本漢字能力検定協会、2016年。</p> <p>※この科目ではほかに、以下の各資料も教科書のはたらきがある。</p> <p>○提出物を返却する際、提出者に応じたコメントを示す。</p> <p>○提出物を返却した後、提出者全体の状況（よい点、悪い点）を示すプリントを配付する。</p> <p>○以上によっても理解が不足する点は、受講者の状況を見ながらプリントを配付する。</p>
参考図書	<p>○当初は指定しない。</p> <p>○受講者の状況を見ながら、将来役に立ちそうな図書を授業中に紹介する。</p>
評価方法 (EV)	<p>○第15回授業で課す「文章読解・作成能力テスト3級」の結果のほか、授業の出席状況等をも考慮して総合的に評価する。</p> <p>(注)「文章読解・作成能力テスト」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本漢字能力検定協会が問題を作成し、実施する試験である。 ・この試験は、文章の要旨を読み取る力や、一定の形式で文章を作成する力を確認する。 ・受検者全員に対して後日、結果通知が届き、その中で総合的な能力水準、分野別達成状況が示され、また今後の勉強法について助言が受けられる。 ・この試験が確認する能力は、準備学習と授業内演習で無理なく向上可能である。 ・万一、この試験で不合格相当となっても、ただちにこの科目で不合格とはならない。
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>【学生へのメッセージ】</p> <p>○学生がこの科目の学習目標を達成すれば、健全な批評精神が養われて社会におけるキャリアの基礎となるから、講師としてもそうなるように努めたい。</p> <p>○「文章読解・作成能力テスト」対策のためにも本人の成長の観点からも、授業中、学生が伝えたいとおりに発言し、また記述することが有効である。</p> <p>○このため、指名時の回答や提出物の優劣は一切成績に反映させないから、授業にはリラックスして出席してほしい。</p> <p>○1学年前学期は専門の基礎を学ぶ大事な時期だから、専門系科目の学習に支障が生じないよう、第11回以降の授業については準備学習を求めないこととした。</p> <p>【オフィスアワー】</p> <p>○授業後、質問を歓迎する。</p> <p>○授業内容について具体的な質問があった場合は、その後の授業中に全員に補足説明する。</p> <p>○うまく質問できなければ、わからなくて困っていることを伝えるだけでもよい。</p>

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9	ガイダンス 意見文 事実の列挙1	<p>【授業の一般目標】</p> <p>○科目の進め方を理解する。</p> <p>○事実列挙の方法を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1 実用文の読解・作成が上達する道筋がわかる。</p> <p>2 意見文中の意見を支える事実の意義がわかる。</p> <p>【準備学習項目・時間】</p> <p>特になし</p> <p>【アクティブラーニングの有無】</p> <p>あり：課題の完成</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義、演習</p>	吉田 敏治

<p>第2回 4/16</p>	<p>文章の意味1 事実を考える</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文のつながりを理解する。 ○意見文の基礎を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 指示語、接続語のはたらきがわかる。 2 意見文の構成がわかる。 3 説得力ある事実がわかる。 【準備学習項目・時間】 教科書6ページ分事前学習 (60分) 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第3回 4/23</p>	<p>文章の意味2 事実の列挙2</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文・段落の要旨を学ぶ。 ○事実列挙の方法に習熟する。 【行動目標 (SB0s)】 1 文脈における言葉の意味がわかる。 2 段落の要点がわかる。 3 意見文中の意見を支える事実を列挙できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習 (40分) 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第4回 5/7</p>	<p>文法 理由を述べる</p>	<p>【授業の一般目標】 ○表現と関係する文法を学ぶ。 ○意見文中の理由を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 文法的な正しさが表現を支えることがわかる。 2 意見文中の意見と対応する理由の意義がわかる。 【準備学習項目・時間】 教科書6ページ分事前学習 (60分) 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第5回 5/14</p>	<p>文章の構成1 意見文を書く1</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文章構成の基礎を理解する。 ○意見文の作成手順を学ぶ。 【行動目標 (SB0s)】 1 文・段落の役割がわかる。 2 「事実・意見・理由」意見文作成の材料を挙げられる。 【準備学習項目・時間】 教科書2ページ分事前学習 (20分) 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第6回 5/21</p>	<p>文章の構成2 敬語1 グラフの意味1</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文章構成の基礎を理解する。 ○敬語の体系を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 段落同士の関係がわかる。 2 敬語の5分類がわかる。 3 簡単な棒グラフが読み取れる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習 (40分) 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>

<p>第7回 5/28</p>	<p>手紙文 敬語2 意見文を書く2</p>	<p>【授業の一般目標】 ○手紙文、尊敬語を理解する。 ○意見文の具体化法を学ぶ。 【行動目標 (SB0s)】 1 手紙文の要素と構成がわかる。 2 動詞の尊敬語がわかる。 3 誘導に従い「事実・意見・理由」意見文が作成できる。 【準備学習項目・時間】 教科書3ページ分事前学習 (30分) 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第8回 6/4</p>	<p>わかりやすさ 敬語3 表の意味</p>	<p>【授業の一般目標】 ○わかりやすく書くことを学ぶ。 ○謙譲語を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 わかりにくい文章をわかりやすく書き換えられる。 2 動詞の謙譲語がわかる。 3 表形式のデータが読み取れる。 【準備学習項目・時間】 教科書5ページ分事前学習 (40分) 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第9回 6/11</p>	<p>表現・表記 手紙文を直す</p>	<p>【授業の一般目標】 ○適切な表現・表記を学ぶ。 ○手紙文の誤りの修正を学ぶ。 【行動目標 (SB0s)】 1 人間関係にも配慮して、適切な表現・表記を選べる。 2 手紙文の下書きを適切に修正できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習 (40分) 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第10回 6/18</p>	<p>文章の構成3 グラフの意味2</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文章の構成を理解する。 ○文章全体の要旨を学ぶ。 【行動目標 (SB0s)】 1 段落同士の関係を通じて、文章全体の要旨がわかる。 2 棒グラフを用いた2種類のデータが比較できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習 (40分) 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第11回 6/25</p>	<p>意見文を書く3 グラフの意味3</p>	<p>【授業の一般目標】 ○意見文の作成に習熟する。 ○資料分析に習熟する。 【行動目標 (SB0s)】 1 「事実・意見・理由」意見文が適切に作成できる。 2 折れ線グラフが適切に読み取れる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>

<p>第12回 7/2</p>	<p>語句・表現1 グラフの意味4</p>	<p>【授業の一般目標】 ○語句・慣用表現の意味を学ぶ。 ○資料分析に習熟する。 【行動目標 (SB0s)】 1 語句・慣用表現の意味が理解できる。 2 さまざまなグラフ・表が適切に読み取れる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第13回 7/9</p>	<p>総合演習</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文章の読解・作成に習熟する。 【行動目標 (SB0s)】 1 文章に関する作業を適切に時間配分して実行できる。 2 実用文の読解・作成に関し自分の強みと課題がわかる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略 (LS)】 講義、演習</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第14回 7/23</p>	<p>語句・表現2 全体ふりかえり</p>	<p>【授業の一般目標】 ○語句と文脈の関係を学ぶ。 ○文章の読解・作成に習熟する。 【行動目標 (SB0s)】 1 文脈や意味に合う語句・慣用表現を選べる。 2 実用文の読解・作成について仲間の手筋が活用できる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>吉田 敏治</p>
<p>第15回 7/24</p>	<p>平常試験 および解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 ○文章の読解・作成の理解度を確認し、将来の指針を持つ。 【行動目標 (SB0s)】 1 実用文の読解・作成の上達が実感できる。 2 文章力を実習や職業生活に活用する道筋がわかる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略 (LS)】 能力評価活用学習、講義</p>	<p>吉田 敏治</p>